

ホールクロップサイレージ用稲栽培における黄熟期の目安

古川農業試験場

1 取り上げた理由

本県におけるWCS（稲発酵粗飼料）の作付け品種は「ひとめぼれ」、「まなむすめ」を中心に食用品種が9割以上を占めている。そのため収穫時期は食用水稻の収穫前に集中する 경우가多く、収穫機械の稼働率向上や規模拡大のためにも収穫期間の拡大が課題となっている。

そこで、省力技術である乳苗移植および乾田直播について、主要品種を時期別に作付けした場合の黄熟期の目安が得られたので参考資料とする。

2 参考資料

1)耐倒伏性の高い「まなむすめ」による場合

4月下旬～6月上旬の乳苗移植および5月中旬～6月上旬の乾田直播による黄熟期は、9月上旬～10月上旬頃となる（図1、表1）。

2)主要な飼料イネ専用品種による場合

4月下旬～6月上旬の乳苗移植および5月中旬～6月上旬の乾田直播による黄熟期は、9月上旬～10月中旬頃となる。（図1、表1）。

3)「まなむすめ」に晩生の飼料イネ専用品種を組み合わせることにより、黄熟期収穫は10月中旬までに拡大される（図1、表1）。

品種名		栽培法	移植・播種時期 (月/旬)	黄熟期: ■ (H16) (H17)											
				9月						10月					
				1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
食用 品種	まなむすめ	移植	4/下	■	●										
			5/中		■	●									
		6/上							■	●					
		乾直	5/中				●	■							
6/上								●							
専用 品種	夢あおば (中生)	移植	4/下		●										
			5/中		■	●									
		6/上								●					
	乾直	5/中				●	■								
		6/上							●						
ホシアオバ (晩生)	移植	4/下					■	●							
		5/中					■	●							
	6/上														
	乾直	5/中							●	■					

図1 まなむすめと専用品種における黄熟期の目安(地点:古川)

注1)出穂期、黄熟期は場内ほ場におけるH16年およびH17年の実数値を線でつないで示した。

注2)黄熟期は初めて黄熟期に達した日とし、判定は、胚乳がロウ状で、穀粒は爪で容易に破砕できる程度とした。

3 利活用の留意点

1)乳苗の出穂期は、通常、稚苗より2～3日程度遅い。

2)熟期については、地域や年次間差があることに留意する。

(問い合わせ先:古川農業試験場水田利用部 電話0229-26-5106)

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

東北中部水田地帯における受託組織による飼料稲生産技術の実証と耕畜連携システムの確立
(交付金受託2004～2005)

2) 参考データ

表1 乳苗移植および乾田直播における品種別の熟期と倒伏程度 (H16、H17)

品種名		移植時期		出穂期		黄熟期		倒伏程度(0～400)			
								H16		H17	
								標肥	多肥	標肥	多肥
1. 乳苗移植											
ひとめぼれ				8/5	8/11	9/1	9/9	101	-	180	285
まなむすめ	4月			8/5	8/11	9/1	9/9	0	-	0	140
夢あおば	(第6半旬)			-	8/9	-	9/9	-	-	0	0
クサユタカ				8/9	8/15	9/13	9/21	0	-	0	0
ホシアオバ				8/16	8/19	9/21	9/29	0	-	0	0
ひとめぼれ				8/7	8/14	9/9	9/13	50	53	20	253
まなむすめ	5月			8/7	8/14	9/9	9/13	11	13	0	0
夢あおば	(第4半旬)			8/8	8/11	9/9	9/9	0	0	0	0
クサユタカ				8/13	8/18	9/21	9/26	0	0	0	0
ホシアオバ				8/20	8/21	9/23	9/30	0	0	0	0
ひとめぼれ				8/27	8/26	9/29	10/5	0	-	0	0
まなむすめ	6月			8/25	8/26	9/29	10/4	0	-	0	0
夢あおば	(第2半旬)			-	8/26	-	10/5	-	-	0	0
クサユタカ				8/31	9/2	10/13	10/20	0	-	0	0
ホシアオバ				9/5	9/6	10/13	10/20	0	-	0	0
2. 乾田直播											
品種(系統)名		播種時期		出穂期		黄熟期		倒伏程度(0～400)			
								H16		H17	
								標肥	多肥	標肥	多肥
ひとめぼれ				8/24	8/18	9/20	9/2	30	45	0	0
まなむすめ				8/24	8/18	9/20	9/16	0	0	0	0
奥羽飼395号	5月			-	8/6	-	9/16	-	-	0	0
夢あおば	(第4半旬)			8/26	8/14	9/22	9/13	0	0	0	0
クサユタカ				9/1	8/24	10/12	10/4	0	0	0	0
ホシアオバ				9/6	8/25	10/14	10/5	0	0	0	0
ひとめぼれ				-	8/27	-	9/30	-	-	0	0
まなむすめ	6月			-	8/27	-	9/30	-	-	0	0
奥羽飼395号	(第2半旬)			-	8/14	-	9/28	-	-	0	0
夢あおば				-	8/25	-	9/13	-	-	0	0

注1)施肥N量kg/10a(基肥 - 減数分裂期 - 穂揃い期):5 - 2 - 2とし、牛ふん堆肥を2t/10a投入した。

注2)倒伏は程度別(0:無倒伏～4完全倒伏)の面積比で、0～400で示した。

3) 発表論文等

なし